

■PRG18/21BCシリーズ

No.	項目	規格	試験方法								
1	使用温度範囲	-10~+60℃	最大電圧を印加した時、使用可能な周囲温度範囲。								
2	抵抗値 (at 25℃)	定格値を満足すること。	周囲温度25℃において、最大電圧3分印加後、室温 (25℃) に2時間放置した後、DC1.5V以下 (測定電流10mA以下) の端子電圧で測定します。								
3	耐電圧	異常がないこと。	周囲温度25℃において、PTCの端子間に、0Vより徐々に印加電圧を上昇させ、最大電圧の120%の電圧を180±5秒間印加する。 (ただし、直列に保護抵抗を接続し、PTCに流れる突入電流を最大電流以下に制限すること。)								
4	端子電極固着力	端子電極の剥離または、その徴候は起きません。	参照規格：IEC 60068-2-21 (2006) ・前処理：試料を評価基板に実装 (**) ・押し力：5N ・保持時間：10±1秒								
5	振動	試験後素子の外観に異常はありません。 25℃における抵抗値の変化率は、初期値の±20%以内にありませす。(*)	参照規格：IEC 60068-2-6 (2007) ・前処理：試料を評価基板に実装 (**) ・周波数：10~55Hz ・振幅：1.5mm ・掃引速度：1オクターブ/min. ・試験方向：3方向 (X, Y, Z) ・掃引サイクル数：24回/方向								
6	はんだ付け性	端子電極の75%以上に切れ目なくはんだが付着します。	参照規格：IEC 60068-2-58 (2004) ・はんだ：Sn-3.0Ag-0.5Cu ・はんだ温度：245±5℃ ・浸漬時間：3±0.3秒								
7	はんだ耐熱性	試験後素子の外観に異常はありません。 25℃における抵抗値の変化率は、初期値の±20%以内にありませす。(*)	参照規格：IEC 60068-2-58 (2004) ・はんだ：Sn-3.0Ag-0.5Cu ・予熱：150~180℃, 120±5秒 ・ピーク温度：260±5℃ ・はんだ溶融時間 (220℃以上)：60~90秒 ・リフロー回数：1回 ・試験基板：ガラスエポキシ製評価基板 (*)								
8	高温放置	試験後素子の外観に異常はありません。 25℃における抵抗値の変化率は、初期値の±20%以内にありませす。(*)	参照規格：IEC 60068-2-2 (2007) ・前処理：試料を評価基板に実装 (**) ・試験環境：+60±2℃ ・試験時間：1000+48/-0時間								
9	低温放置		参照規格：IEC 60068-2-1 (2007) ・前処理：試料を評価基板に実装 (**) ・試験環境：-10±3℃ ・試験時間：1000+48/-0時間								
10	高温高湿放置		参照規格：IEC 60068-2-67 (1995) ・前処理：試料を評価基板に実装 (**) ・試験環境：+60±2℃, 90±5%RH ・試験時間：500+24/-0時間								
11	熱衝撃		参照規格：IEC 60068-2-14 (2009) [試験Na：温度急変] ・前処理：試料を評価基板に実装 (**) ・移し換え時間：10秒間以内 ・試験条件：以下参照 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>段階</th> <th>温度(℃)</th> <th>時間(分)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>-20±3℃</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>+85±2℃</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> ・試験サイクル：5サイクル	段階	温度(℃)	時間(分)	1	-20±3℃	30	2	+85±2℃
段階	温度(℃)	時間(分)									
1	-20±3℃	30									
2	+85±2℃	30									
12	高温負荷	参照規格：IEC 60068-2-2 (2007) ・前処理：試料を評価基板に実装 (**) ・試験環境：+60±2℃ ・試験負荷：以下参照 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>段階</th> <th>電圧</th> <th>時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>最大電圧</td> <td>1.5時間</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>OFF</td> <td>0.5時間</td> </tr> </tbody> </table> ・試験時間：500+24/-0時間	段階	電圧	時間	1	最大電圧	1.5時間	2	OFF	0.5時間
段階	電圧	時間									
1	最大電圧	1.5時間									
2	OFF	0.5時間									

*: 抵抗値測定は、1.5V以下 (測定電流10mA以下) の直流電圧で行います。

試験後の抵抗値測定は、25±2℃中に2時間放置後行います。

**：評価時のはんだ付けは、「使用上の注意」に記載の標準ランド寸法のガラスエポキシ基板に、弊社標準評価はんだを用い、標準のはんだ付け条件により行っています。